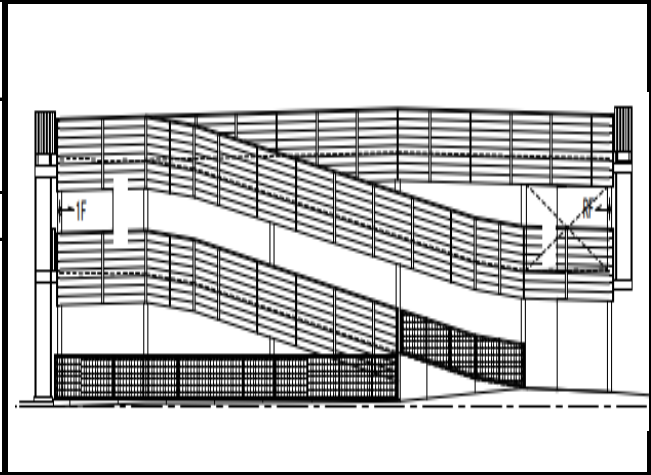


CASBEE® - 建築(新築)

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版_追加版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v2.3.5)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(株)オシキリ 新社屋新築工事	階数	地上2F
建設地	神奈川県藤沢市桐原町4番地	構造	S造
用途地域	工業専用地域、防火地域法指定なし	平均居住人員	2人
地域区分	7地域	年間使用時間	1,920時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年2月 予定	評価の実施日	2025年5月29日
敷地面積	2,180㎡	作成者	JFEシビル株式会社一級建築士事務所
建築面積	1,351㎡	確認日	2025年6月6日
延床面積	2,430㎡	確認者	JFEシビル株式会社一級建築士事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.6

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

46 (kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境

Q1のスコア= 0.0

音環境: N.A. 温熱環境: N.A. 光・視環境: N.A. 空気質環境: N.A.

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.7

機能性: N.A. 耐用性・信頼性: 2.8 対応性・更新性: 2.7

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 1.7

生物環境: 1.0 まちなみ・景観: 2.0 地域性・アメニティ: 2.0

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 0.0

建物外皮の熱負荷: N.A. 自然エネルギー: N.A. 設備システム効率化: N.A. 効率的運用: N.A.

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.9

水資源保護: 3.0 非再生材料の使用削減: 2.4 汚染物質回避: 4.4

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.1

地球温暖化への配慮: N.A. 地域環境への配慮: 3.3 周辺環境への配慮: 3.0

3 設計上の配慮事項		
総合	湘南台駅から徒歩で約25分の工業専用地域に工場を計画した。物件は自動車車庫ですので、省エネルギーの計算対象外になります。	その他 特になし。
Q1 室内環境	評価対象外。	Q2 サービス性能 0.1 ≤ [壁長さ比率] < 0.3
Q3 室外環境(敷地内)	評価対象外。	特になし。
LR1 エネルギー	評価対象外。	LR2 資源・マテリアル 発泡剤を用いた断熱材等を使用していない。
LR3 敷地外環境	評価対象外。	燃焼機器を使用しません。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される